

解 答 速 報

久留米大学 一般選抜前期

生物

1

- 問1 150万塩基対 問2 遺伝的浮動 問3 SNP
問4 両親：⑤と⑧ きょうだい：⑦ 問5 ア, イ 問6 エ
問7 遺伝子が発現しにくいことで酵素 U の合成量が減り、体内で化合物 S が蓄積する。

2

- 問1 A, C, E 問2 細菌：ウ, カ, ケ 古細菌：ア, キ
問3 (1) 窒素 (窒素ガス, 気体窒素) (2) アンモニウムイオン
(3) 窒素固定 (4) 脱窒素細菌
問4 神経終末からの神経伝達物質の放出が抑制されるため、運動神経が十分に興奮しても骨格筋が収縮しにくくなる。

3

- 問1 (1) オペレーター (2) RNA ポリメラーゼ (3) プロモーター
問2 複数の構造遺伝子が一つのプロモーターの下流に隣接して存在しており、一つの mRNA 分子中に並んで転写される。
問3 (ア) E (イ) E (ウ) F

4

- 問1 H 問2 K 問3 H 問4 B, C, F, J, K
問5 X 問6 (a) キ (b) ア (c) ク (d) イ
問7 (1) 肝臓 (2) 血ぺい (3) 線溶 (4) 肺
問8 K^+ 問9 キ

～講評～

- 大問1 遺伝子多型をテーマとした出題で、知識問題の割合が小さく、計算や考察を要する問いが多く出題された。一つ一つは標準的な難易度であったが、さまざまな切り口から出題されていたことで、思考の切り替えに手を焼いた受験生もいただろう。
- 大問2 小問ごとに異なる分野から横断的に出題された。「全て」選ぶ形式の知識問題の出題で差がついた可能性が高い。
- 大問3 遺伝子のはたらきを主題としており、標準的な知識と考察力が問われた。論述がオペロンの「しくみ」ではなく「特徴」に関するものであり、書き慣れない内容に戸惑った受験生も少なくなかったと思われる。
- 大問4 基礎的な知識の一問一答や穴埋めが多く、高得点を狙いやすかった。医学部受験生には苦手の少ない血液循環に関する問題であったので、差がつきにくかっただろう。

標準レベルの知識・考察・論述の問題が、さまざまな分野から広く出題された。得点目標は7割5分～8割。



メルマガ登録（無料）またはLINE 公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！
メルマガ登録は左のQRコードから、LINE 友達登録は右のQRコードから行えます。



<p>渋谷校</p> <p>☎ 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p>名古屋校</p> <p>☎ 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p>大阪校</p> <p>☎ 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3 4 江坂第1ビル 3F</p>
<p>個別専門館 麹町校</p> <p>TEL : 050-1809-4751 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p>ビッグバン京都校</p> <p>TEL : 075-746-4985 京都市下京区下諏訪町 360</p>	<p>医特塾 阿佐谷本校</p> <p>TEL : 03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>